市報 いしおか

10月号
第112号
毎月1回
30日発行

発行所 石岡市役所
石岡市大字石岡408番地
電話（代表）2135番

人口と世帯（10月1日現在）

世帯数		7,659世帯
人口	男	16,943人
	女	18,571人
	計	35,514人

市民と生活

医薬品の生産高は年々多くなり、三十六年には二、〇〇〇億円を突破、病気の予病や治療に大きな効果をあげていますが、その使いかたを間違えば、かえって健康によくないこともあります。薬は、処方せん、医者の指示に従って正しく使いましょう。

栄養改善に対する関心は、次第に高まってきていますが、国民栄養調査の結果からみると、あいかわらず米にたよった食事が多く、糖質を除いてすべての栄養素が基準を下まわっています。健康な生活をおくるために、栄養は十分にとれているかどうか、もう一度考えてみましょう。

開発構想の実現へ第一歩

―開発公社を設立―

市は、首都圏市街地開発区域（工業衛星都市）の指定をうけるのに必要な工業用地、住宅用地を確保するため、市内各界代表を発起人として財団法人石岡市開発公社を設立土地の取得、造成、管理、処分およびあつ旋などを積極的に行なうことになり、この設立発起人会が十月二十一日に開かれ、その第一歩をふみだした。

すでにご承知のとおり、石岡市は、昨年首都圏整備委員会から、工業衛星都市の内定をうけ、これにより開発計画を策定、計画をすすめていたが、このほどこの整備方針が定まり、これを実行に移しております。

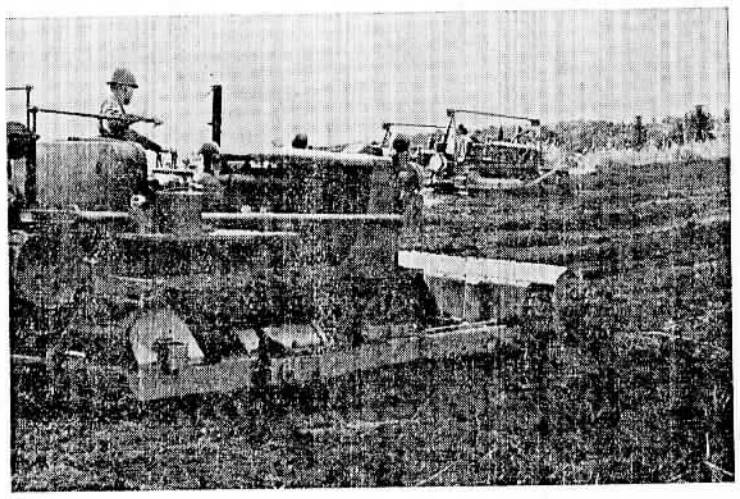
七月号市報でお知らせしたとおり、市の開発構想によれば、周辺区域を開発し、工業団地、住宅団地を造成して新市街地を建設し、それにあわせて、市中心部の商業地区、業務地区の施設や、文教施設を整備して、昭和五十年には人口十七万人の産業文化都市として発展させようとするものです。

したがって、工業衛星都市の本指定をうけることは、市の将来を定める極めて重要なことです。これを早期実現するためには工業用地、住宅用地の確保が必要なわけで、関係地主の皆さんの全面的なご協力をお願いする次第です。

二億円の予算外義務負担を可決

第四回臨時市議会が、十月十九日に招集され、九月の定例市議会において特別委員会付託となり、同委員会で審議可決となった。二億円の予算外義務負担については原案どおり可決しました。この予算外の義務負担については、市の総合開発計画を実施するために設立された、財団法人石岡市開発公社が、金融機関から事業資金の借入をした場合に、市は、その融資によって金融機関が損失を生じたときは、二億円の限度で、その損失を補償しようというものです。

商業高校整地工事急ピッチ



県立商業高校の建設が、着々と進められています。現在第一期工事分の敷地の、整地工事が、陸上自衛隊勝田部隊のご好意により、十月十二日に着工、一カ月の予定で整地されます。さらに翌年二月初旬から、同隊により全敷地約一万八千坪が整地されます。

（写真は、整地作業に活躍する自衛隊）

才三回定例議会

千九百万円の追加予算など十二議案を審議

市議会才三回定例会は、九月三十日から、十月四日までの五日間の会期でひらき、本年度市才入才出追加更正予算など、十二議案を審議し湖北水道組合解散要求決議案（否決）、予算外の義務負担について（特別委員会を設置し附託）の二件をのぞき、全議案を原案どおり可決しました。主な議案は次のとおりです。

従来、県において取扱っていた農耕作業用軽自動車が、道路運送車輌法の改正で、市に移管されたので、原動機付自転車同様、市で車輌標式を交付することになりました。十月十五日から施行になります。

昭和38年度追加予算

▽議会費＝議場椅子修繕など九万六千円。▽役所費＝庁用器具など備品費で六一万円、庁内改修費で一〇万円を計上▽消防費＝消防団員刺子購入費三〇万円、その他防火水槽施設費など一六万七千円を増額。▽土木費＝石岡～田伏、石岡～筑波線の舗装工事および石岡～下館、石岡～笠間線の改良工事、石岡～飯岡線跨線橋架替負担金など道路橋梁費で二四二万二千円を計上しました。本年度の市営住宅は才一種住宅一〇戸、才二種住宅二四戸が建設されますが、いずれも簡易耐火構造平家建なのでその材料費として三七三万六千円を増額。▽教育費＝五九三万二千円の追加ですそのうち給食設備費など小学校費で一八七万円、中学校費で二八万円の増額、その他県立高等学校建設協力委員会補助金二七二万円、石岡才一、才二高等学校講堂建設負担金一〇〇万円を計上しました。▽社会および労働施設費＝老人福祉法の施行にともなって老人福祉費などで二一万七千円を計上。▽保健衛生費＝湖北水道組合負担金など五八万七千円を追加。▽産業経済費＝無電灯部落解消の市負担（北の谷地内、常磐線東側の住宅）など農村振興費で四八万四千円、観光事業費一〇万円を追加。▽統計調査費＝五万二千円を追加。▽選挙費＝公明選挙推進運動費など六万二千円を増額。▽諸支出金＝徴税費で一四九万円、総合開発費三二七万八千円を追加。そのうち開発公社設立寄附金二〇〇万円を計上、開発計画を積極的に進めています。

これらの財源として、市税九七七万円、地方交付税四〇五万円、国県支出金三〇三万円、前年度繰越金二二三万円などが見込まれており、今回の追加額は一九、四三三、八七四円で、予算総額は三億三五、五二六、四八六円となりました。

特別会計では、有線放送事業会計で、修繕費の一三万円の追加、国民健康保険事業会計で三六万円、と場会計で一三万円が増額です。

教育委員に飯田隆一氏

市の教育委員に、飯田隆一氏（再任）が、才三回定例市議会の同意を得て、任命されました。

義務教育学校における私費負担の抑制措置に関する要望決議案を可決

この決議案は、議員より提案されまして、全議員の賛成で可決しました。

石岡地区に有線放送電話を設置

ことしは常磐線から西部地区に

最近、有線放送電話の普及発達はめざましく、この施設による利用範囲もまた、日常生活の進展にともない、著しい進歩をとげ、地域における住民相互の通信連絡はもとより、広報媒体として果す役割も大きく、私たちの生活に密接なつながりをもっております。

当市においては、昭和三十二年度に新農村建設総合対策の助成事業の一つとして三村地区が、昭和三十四年度には新市建設促進法による助成事業により高浜、関川地区に設置され、三村農協、それに市が、それぞれ事業体となって運営されております。

市は、新市建設計画の第二期事業として、本年度石岡地区に有線放送電話設備の設置を計画し、着々実施中ですがこの概要についてみますと、初年度に加入予定として五〇〇戸を見込んでいます。設置区域は左図のとおり、常磐線をはさみ、西部地区と東部地区とに分けて実施されます。そして、本年度は西部地区の十二部落（染谷、鹿ノ子、正上内、笊内、根当、宮部、谷向、半ノ木、大砂、村上、栄松、碁石沢）を計画し、次年度において東部地区が実施される予定です。有線放送電話は、どこでも設置してよいという訳にはいきません。設置される範囲は、市街地とそれに連なる周辺地区の一部は除外されております。これは、この区域が、電々公社電話の普及度合（加入率）によって規制を受けることになるわけです（現行では、業務区域内の人口一、〇〇〇人に対して公社電話が十七ケ以上あれば除外区域とされています）。

本年度から石岡地区に増設される設備は、既設の高浜・関川地区と全面接続となり、また、三村地区が法律の改正により、連絡に必要な最少限度の回線が接続される見透なので、今後相互の通信連絡は可能となり、利用範囲の拡大とあいまって、ますますその成果が期待されるわけです。

本年度の計画地域については、近く幹線および引込み等の実測を行なうことになりますが、計画地域内の特殊事情もありますので、当初のルートを全面的に変更して、新たに幹線の測量を実施することになりますが、測量については受益の皆さんがたの耕地内あるいは宅地内等の立入、宅内引込等については立会等をお願いすることになりますので、受益皆さんがたのご協力をお願いいたします。

有線放送電話部落別加入申込状況（10月20日でしめ切）

部落名	戸数	申込数
宮部	72	44
染谷	192	134
鹿ノ子	97	27
谷向	56	3
正上内	48	40
笊内	63	27
根当	69	57
半ノ木	96	56
大砂	9	8
村上	34	31
栄松	54	35
碁石沢	31	30
計	821	492

国保世帯主に七割給付

＝10月1日から＝

国民健康保険法の改正で、十月一日から世帯主または準世帯主の療養給付率が七割に引上げられました。

いままで世帯主のかたは総医療費の半分（結核の場合は三割）を負担しなければ医者にかかることができませんでしたが、こんどからは、すべての疾病に対して、かかった費用の三割だけ払えばよいことになりました。

ここでいう世帯主というのは、次のようなかたをさします。

①普通の場合は、文字どおり世帯主。

②特殊な場合には、次の順で世帯主と認められます。

特殊な場合とは、世帯主が勤め先で、健康保険や各種の共済組合に入っているので、世帯主が市の国民健康保険の被保険者になっていないが、その家族のかたのうちのだれかが、国民健康保険に入っている場合です。

こんな場合は、その世帯のうち一人だけを世帯主と同様に取扱うというわけで、その順序は、世帯主の配偶者（内縁関係を含む）、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹の順で先順位者が準世帯主となります。

成果あげた特産家具見本市

石岡市が誇る〝特産家具〟見本市は、本年で才七回をむかえ、九月二十六日から二日間にわたり、市公民館で開かれました。出品業者は十四名で、それぞれ自慢の製品八八点を出品、期間中は、県外からも多数来館、展示品はもとより外注も昨年を上廻る商況で盛会をきわめ、茨城県の特産品としての価値を大いにたかめました。

11月の納税

才5期 国民健康保険税

納期 11月30日限り

交通事故防止はみんなの力で

秋の全国交通安全運動

秋の交通安全運動が、十月二十一日から三十日まで全国的に行なわれています。

最近、いたましい交通事故がうなぎのぼりに発生しています。昨年県内でおきた事故数をみると、死者二五七人、負傷者三、九八〇人、物的損害一億三、五二八万三、〇〇〇円一日あたり一〇・九件の事故がおきと一〇・九人の負傷者、三七〇・七人の死者万円の物の損害が生じたことになり、今年は、八月末までにすでに二、九五〇件、死者一五九人、負傷者二、八八八人を出しています。

このままでは、いたずらに犠牲者を多くするばかりです勿論、交通事故を防止するため警察では、全力をあげて交通の指導取締りを行なっており、県や市町村では、道路の補修改善に努めていますが、これだけでは、なかなか交通事故を防止することは困難です。交通事故を防止するために一番大切なことは、車を運転する人や道路を歩く人が、「安全に、かつ自由に道路を通行するための約束ごと」である交通規則を良く守ることです。市民のみなさんひとりひとりが〝いつでも、どこでもこの交通ルールを守ろう〟と、自覚していただければ、交通事故は、少なくとも半減することができるのではないかと思われます。

秋の交通安全運動には、つぎの四つの柱を重点にしてすすめられています。いたましい交通事故を一件でも少なくするために行なわれる運動ですから、市民のみなさんの絶大なるご協力を、切にお願いいたします。

歩行者と運転者を心でむすぶ手あげ運動

道路を横断するときは、急ぐときでも必ず横断歩道を渡ることが、あなたの権利を守る「道」です。信号機のない横断歩道では、車の流れの少ないときに、なるべく数人まとまって渡りましょう。

歩行者は、道路を横断しようとするときは、必ず手をあげて合図し、運転者は車を止めて、どうぞと手をあげて答えましょう。

車も人も踏切では必ず止って安全確認

ちょっと止って左右をよく見るだけで踏切り事故は防げます。横着な気持で止まらないことが悲惨な事故を起すもとになります。

手入れのゆきとどいた車を運転すること

ブレーキのきかない車や、騒音や、ばい煙をまきちらす車を運転することは、人に迷惑をかけるばかりでなく、あなた自身が危険であり、その上信用を失ないます。車はよく手入れをしておき、必ず始業点検を行ないましょう。手入れの悪い車を運転すると、運転者も、運転させたものも処罰されます。

道路はみんなのもの、広く正しく使いましょう

道路は、公共のものです。走る車や、歩く人が自然に流れるように広く正しく使いましょう。道路に商品をならべたり、自転車を車庫代用に使うことは、車や人の通行をせきとめて混乱させることになりますからやめましょう。オリンピック東京大会も、いよいよ一年後にせまりました。石岡市は、聖火リレーの経路になっていますので、多くの人が集まることでしょう。

ところで、交通道徳の根本は、人の生命を大切にすることにあるといわれていますがとかく日本人は生命を粗末にする国民のように外国人から誤解されがちです。車を運転する人も、歩行者も人命尊重に祈りをこめて、安全通行に心がけ、この誤解を一掃し、立派な文明国人としての真価を大いに世界の人びとに示そうではありませんか。

共同募金　みんなしあわせに

すみわたる秋空の下、目にしみるような赤い羽根の色。…明るく、美しく、みんなそろってしあわせにと、お互のあたたかな心を持ちよる国民たすけあいの姿…それが共同募金運動です。

ことしもまたこの運動が立派なみのりを結ぶことができるよう、みんなで協力しましょう。

△ことしの市の目標額は▽一般募金＝七三〇、〇〇〇円　歳末募金＝三〇〇、〇〇〇円です。

赤い羽根は、この世の中の不幸をすこしでもなくして、明るいしあわせな社会を築き上げようとしている社会福祉事業を、みんなの力でもりたてる運動です。

△前年度の実績は▽

一般募金＝八七一、九二二円（一二〇％）

歳末募金＝三八二、六九七円（一九一％）

でした。

赤い羽根は、あなたの善意のあらわれです。みんなの協力で大きな力となります。

共同募金は、全県的に使われるものと、石岡市の社会福祉活動に使われるものとに区分されて、この二つを合せたものが目標額です。この目標額を超えて募金されたものはすべてが、市に配分されて、次年度の社会福祉事業の大きな財源となって、みなさんの身近かなことに、たとえば、老人クラブ、子供会、保育所児童遊園、慰霊祭、各種福祉団体などに活用されています。

剛ちゃんと万由美ちゃん　みごとに一位

九月六日に行なわれた本年度優良乳幼児の最終審査で、みごとに坂野剛ちゃん（小川道）と藤崎万由美ちゃん（三村）が、栄えの才一位に選ばれました。お母さんたちの努力が、みごとに報いられたわけです。

二位から四位までの入賞者は次のとおりです。

二位＝芹沢滋幹（富田）宮川祐一（仲ノ内）酒井政子（三村）高瀬智子（若松）

三位＝青木寿彦（香丸）村山和紀（守横）飯田政徳（国分）貝塚きよ美（高浜）本多良子（泉町）飯田直子（仲丸）

四位＝岡田敏宏（鹿ノ子）本図勝己（大小路）根本雅晴（泉町）山口敏之（三村）藤田千栄子（宮下）高塚京子（石川）島田妙子（金丸）鈴木みどり（三村）

＝写真上が剛ちゃん、下が万由美ちゃん＝

自衛官募集

現在、自衛官（二等陸士・二等空士）の才三次募集が行なわれております。

応募資格は年令がそれぞれ満十八才以上、二十五才未満の男子であれば、どなたでも応募出来ます。

募集期間は九月一日から、十一月三十日までで、試験は毎週金曜日に、勝田試験場（勝田施設学校）において実施されています。

応募希望の方は、志願票が市民課に用意されておりますから、ご利用ください。

家畜商講習会

家畜商の講習会が十一月下旬に開催される予定です。ご希望のかたは、至急市役所農政課までお申込みください講習会を終了したものでなければ家畜商（家畜の取引業務）の免許は受けられません。

電話加入の申込は十一月までに

電々公社では、電話需要数を正確につかみ、来年度の設備計画に反映させるため、電話加入希望者は十一月末日までに加入申込みをすまされるよう、望んでいます。

県税事務所からお知らせ

▽自動車税の課税取扱が改正になりました。

四月一日現在で、自動車を所有していれば、自動車税を従来どおり五月と十月の二回に納めていただくことになっていますが、四月二日から三月末日までの間に取得された方に対しての自動車税は、取得した翌日から三月までを日割計算により一回に納めるよう改正になりました。

なお、自動車を解体したり転売交換などで所有しなくなったときは、すぐ、わすれずに陸運事務所に登録してください。

▽県税相談日を設置

県税事務所では、毎月二十五日を県税相談日と決め、県税についての相談に応ずることになりました。場所は、土浦県税事務所会議室で開きます。どなたでもお気軽にご利用ください。

▽狩猟者税の改正

狩猟制度の改正に伴なって狩猟者税が改正になり、新たに狩猟免許税と目的税としての入猟税が創設されました。税率は次のとおりです。

狩猟免許税

一号税率…一、五〇〇円＝甲乙種の免許をうける者で二号税率の適用を受けない者。

二号税率…七〇〇円＝甲乙種の免許をうける者で、県民税の所得割額を納めなくてもよい者。

三号税率…四五〇円＝丙種免許（空気銃）をうける者。

入猟税

甲・乙免許をうける者　一、〇〇〇円

丙種免許をうける者　三五〇円

納付方法は、証紙により納付していただくことになります。

図書館だより

▽読書週間にさきだち、市立図書館では、第八回読書感想発表会を十月五日に市公民館で開き、つぎのかたがたが発表、入選しました。

生れ出づる悩みを読んで

高浜小PTA　菊地　茂登

しあわせな子どものゆくすえを読んで

一　般　岩田　敏男

日本零年を読んで

一　般　小松　荘平

出家とその弟子を読んで

高浜小PTA　小倉良之助

野生のエルザを読んで

高浜緑仲読書グループ　倉川喜美恵

▽図書寄贈者

守横町　武居　武様

世界の秘境　他一四冊

むつみ食堂　高橋　智江様

世界名作全集二十六巻　他一〇四冊

仲町　今泉　雄作様

呪いの指紋　他一冊

調停無料相談と講演●映画の会

とき　12月1日（日）　午前9時～12時　相談　午後1時～4時　講演と映画

ところ　石岡公民館

講師　水戸地方裁判所長　新村義広先生外三名

主催　日本調停協会連合会　茨城調停協会

家庭のこと、借地、借家、その他の紛争のことなどで、悩む方はぜひどうぞ

市民運動会

とき　11月23日午前9時

ところ　石岡小学校（雨天順延）

三村関川地区文化祭

とき　11月17日午前9時

ところ　各地区小学校

人事明暗

八月分　出生　三九人　死亡　二三人

◇出生

若松　色川　三郎　長男　隆

〃　佐藤　勝之　二男　尚之

〃　綿引三一郎　二女　仁美

〃　田中　信夫　長女　光恵

〃　元木恵之助　長女　由香

〃　羽生　重貞　二男　直己

香丸　鈴木　清治　長女　奈津子

〃　塚本　泰司　二女　雅子

国分　大原　英雄　長女　光恵

〃　下林　明　三女　昭子

〃　木内　哲雄　三男　信之

泉町　島田　完夫　長男　和彦

〃　比留間　正　長女　弘美

〃　成島　肇　長男　弘一

山王台　成島　肇　長男　弘一

金丸　青木　光也　二女　由美子

守横　川島　重雄　長男　宏明

富田　辻田　鈔郎　長男　明夫

〃　高野　恒夫　長女　仁美

〃　高野　恒夫　長女　仁美

〃　茂男　長男　伸一

〃　成田　豊　長男　武夫

新池台　大塚　敏正　三男　勝

根当　小松崎好雄　長男　克彦

〃　青砥　幸雄　長女　美土理

〃　山本　綽　長女　妙子

大砂　朝生　昭治　長女　てる子

〃　小貫　昇　三女　すみ枝

高浜　高橋　常喜　長女　恵子

北根本　大塚　克己　長男　雄一

中津川　松塚　政雄　長男　博行

〃　高野　元一　長女　美智子

三村　野原　昭七　長女　幸子

〃　室町万右工門　二男　正海

〃　岩田　定信　二男　保栄

〃　小松崎雪男　長女　善江

石川　西脇　誠一　長男　美津留

〃　原田　久満　長女　富美恵

井関　坂本　衛　三男　昌己

◇死亡

木ノ地　酒井千栄子　二

仲町　磯野由紀子　〇

国分　池田　まさ　六三

泉町　梅沢卯三郎　七一

〃　田中友之助　四六

金丸　井坂長四郎　五九

守横　佐藤　タヤ　七四

〃　古山美代子　三九

〃　後藤　ゑい　七四

〃　栗山要之助　六九

貝地　田島　磯部　ぶん　八九

小川道　佐藤　慶吉　五九

九月分　出生　三二人　死亡　一二人

◇出生

宮下　石崎　克明　二男　佳夫

元真地　小河　延男　二男　雅彦

〃　藤田　正男　長男　真哉

奉町　小貫　好男　二男　敏光

若松　岡田　昇　三男　隆

〃　菊地　秀雄　二女　悦子

〃　田中　茂　二男　俊幸

〃　塚田　禧男　長女　仁美

〃　井坂　隆　長男　則博

〃　関矢　好雄　二女　富江

国分　宮崎　忠夫　長女　俊枝

〃　滝口　守　二女　佐知子

〃　堀内　良孝　二女　英子

泉町　石崎　利雄　長男　正顕

〃　大久保　勇　長女　祐子

〃　富田　武　二男　正史

山王台　森田　孝　二女　さかえ

守横　戸塚　友寿　長男　好美

富田　氏江　啓之　二女　節子

自由丘　保坂　利男　長女　千代美

新池台　青木甚四郎　長男　千俊

出し山　大久保秀雄　四男　富夫

根当　皆川　晃義　長男　美明

鹿ノ子　勝田　武雄　長女　節子

大砂　冨田　和好　長男　保男

〃　岡野　庄二　長男　隆也

高浜　磯部　武徳　長女　洋子

〃　橋口　権　二女　裕子

〃　鶴巻　悌一　長男　芳和

東大橋　金子　辰夫　二女　ともよ

三村　鈴木　利夫　二女　恵美子

〃　平塚　豊　長女　美好

根当　赤津　恵男　六〇

高浜　桜井　トメ　八二

北根本　大塚　た満　五三

〃　桜井　わき　九二

東田中　豊崎たけの　四五

東大橋　関町　光男　二一

〃　小吹　市郎　六四

石川　柴崎　もん　七八

〃　服部　秀樹　一二

井関　小松崎儀助　七八

〃　小松崎正之　四九

◇死亡

宮下　脇谷　さた　八一

元真地　小野崎まち　七四

若松　石毛辰五郎　七八

〃　足立　亀吉　六五

泉町　山田　英雄　五〇

貝地　染谷　ちよ　五一

東大橋　藤枝　くに　七七

〃　小松崎武三郎　八二

北根本　鯨岡　英晴　九

三村　柴田　愛治　七四

〃　矢城角之助　七五

石川　清司　誠　五五